

北山高等学校 制服に関するきまり(簡易版)

(1) 制服は、「ズボン型」、「スカート型」のいずれかを選択し、着用する。

型	夏服	冬服
ズボン型	ワイシャツ 学生ズボン	学生服 学生ズボン
スカート型	半袖セーラー服 中間服 指定スカート ネクタイ	長袖セーラー服 指定スカート ネクタイ

① 「ズボン型」の着用について

- (ア) 夏服は白のワイシャツと黒ズボン（学生服）とする。ワイシャツはズボンの中に入れる
- (イ) 冬服は、上が黒結襟の標準型学生服、下が同型学生ズボンとする。それ以外の服、いわゆる短ランや長ラン等の変形学生服は認めない。

② 「スカート型」の着用について

- (ア) 夏服は白のセーラー服とする。スカートは紺のヒダスカートで、スカート丈はひざ関節の見えない程度。ヒダ数は20～34とする。ブラウス丈はスカートベルトの下線より3～5cmとする。ネクタイは、紺の棒ネクタイとする。
- (イ) 冬服は紺のセーラー、袖は長袖、二本線で胸当、ポケット付とする。スカートやネクタイは夏服と同じとする。

(2) 衣替えについて

期間は設定しない。生徒は個々の体感に応じ、夏用、冬用の制服を選び、着用することができる。
ただし、夏服と冬服を混合して着用することは認めない。

(3) 儀式的な行事等へ参加する時について

礼節を重んじる場、例えば入学式、始業(終業)式、卒業式などの行事では、「夏服」か「冬服」のいずれかに統一する。

正しい制服を着よう！

